

JENESYS<sup>2020</sup>

## 「JENESYS2020」

## 2021年度中国青年公益事業交流団オンライン交流(テーマ:環境保護)の開催について

「JENESYS2020」(※)の一環として、2021年度中国青年公益事業交流団オンライン交流を「環境保護」をテーマに2月21日と2月28日の2日に分けて開催します。

本交流は、中国の政府機関や企業、大学で公益事業・ボランティアに従事する青年が、日本の同分野の関係者とテーマ別にオンラインで交流活動を行うもので、「環境保護」は1月に実施した「スポーツ」に続く第2弾。セミナーの聴講やディスカッション等を通じ、日本の環境政策や具体的な取り組み等について理解を深めるとともに、日中両国の友好促進を図ることを目的とします。このほか、今後「ボランティア」のテーマ交流を予定しています。

**ぜひ、貴媒体にてお取り上げくださいますようお願いいたします。**

**※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2020」とは**

日本とアジア大洋州等の各国・地域との間で、二国間・地域間関係の発展や対外発信において、将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、未来の親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招聘者・被派遣者にSNS等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本との友好関係を強めることを目指している。

※外務省は「JENESYS2020」の実施期間を2022年3月まで延長したため、「JENESYS2020」の名称を使用。

## 記

**1. 開催概要**

- [実施日] 2022年2月21日(月) 15:00~17:00(日本時間) ①環境省によるセミナー  
2月28日(月) 15:00~17:30(日本時間) ②日本大学生との交流
- [参加者] 中国:公益事業・ボランティアに従事する大学生等 32名(予定)  
日本:環境保護活動に取り組む大学生 25名程度
- [内容] ①日本における気候変動対策についてのブリーフ、質疑応答  
②日中大学生代表による環境保護活動の事例紹介、グループディスカッションほか
- [実施方法] Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン交流
- [主催] 公益財団法人 日中友好会館、中国宋慶齡基金会

**2. 取材申込方法**

オンライン開催の特性上、円滑に取材できるよう、取材者のWeb会議(Zoom ミーティング)入室を許可いたします。ただし、運営・進行の妨げとならないよう、事前の申込手続きと注意事項の順守にご協力をお願いいたします。

別添「取材登録申込書」にて注意事項をご確認のうえ、必要事項を明記し、E-mailでお申し込みください。

申込締切: 2022年2月18日(金)

申込先: 公益財団法人 日中友好会館 担当: 大島 (ohshima@jcfc.or.jp)

**3. お問い合わせ**

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当: 大島、高野倉

住所: 〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL: 03-5800-3749 FAX: 03-5800-5472

※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。参加者・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上

【送信先】 ohshima@jcfc.or.jp (大島) 申込締切日：2月18日(金)

## 取材登録申込書

[報道機関および連絡責任者等]

社名 / 媒体名・番組名			
所属部署			
氏名 (フリガナ)			
電話番号		携帯電話 (当日の連絡先)	
E-mail			

取材予定 2月21日(月)、28日(月) ※入室は、開始時刻の30分前より可能です  
(2/21 14:30～、2/28 14:30～)

★以下、ご予定・ご希望をご記入ください

入室予定時間	① 2月21日(月) : ~ : ② 2月28日(月) : ~ :
インタビューの希望 2月28日(月) 日本側参加者のみ	あり ・ なし ※「あり」の場合、希望の人数や属性等もご記入ください
その他 (ご要望、連絡事項)	

### オンライン交流の取材にあたってのお願い

#### (1) 開催当日のWeb会議 (Zoom ミーティング) 入室について

- ・前日までに招待 URL をご連絡いたします。
- ・当日は、あらかじめ指定した表示名にしてご入室ください。入室後は、ビデオオフ・マイクオフをお願いいたします。
- ・ブレイクアウトルームを設ける場合、各ルームを視聴することも可能です。ただし、ルーム間の移動については、主催者の指示にしてください (取材者の人数等を考慮し、協議・決定)。

#### (2) 撮影について

- ・開催時のスクリーンショットを許可いたします。ただし、写真・動画を使用する場合は、肖像権使用不可の参加者について、当方がとりまとめ、情報を共有いたしますので、侵害しないよう、加工してご使用ください。
- ・個人情報に関わる提供資料は、本交流の取材目的にのみ利用するものとし、それ以外の利用は禁止いたします。また、取材終了後には、すみやかに廃棄をお願いいたします。

#### (3) 参加者へのインタビュー取材について ※日本側参加者のみ

- ・中国側参加者に対するインタビュー取材はお受けできません。ご了承ください。
- ・インタビューは原則、交流当日の終了直後をお願いいたします。
- ・インタビューを希望される場合、あらかじめ本人の許可が必要となりますので、「取材登録申込書」に希望事項 (対象者属性、人数等) を明記してください。
- ・参加者へのインタビューには、適宜、主催者事務局が立ち会います。また、インタビュー内容は本交流活動についてのみとしてください。なお、主催者側の通訳人数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

#### (4) その他

当日は主催者の案内にしたがい、取材くださいますよう、お願いいたします。